



JASSO PRESS

平成 20 年 (2008 年) 7 月 11 日

報道関係者各位

平成 20 年度東京国際交流館国際シンポジウム「21 世紀に生きる女子大学
ーグローバル社会における女子大学の使命ー」開催のお知らせ

独立行政法人日本学生支援機構では、お茶の水女子大学との共催で、平成 20 年(2008 年)7 月 19 日(土)に、「21 世紀に生きる女子大学ーグローバル社会における女子大学の使命ー」と題した国際シンポジウムを開催いたします。

「女子大学」についての議論はよく耳にしますが、断片的な知識や情報にもとづいたものが多く、また、「女子大学」の概念すら、確固たるものが共有されておりません。

本シンポジウムは、「女子大学」の誕生と歴史を世界史から学び、グローバル化する今日にあって、「女子大学」の役割はどこにあるのか、わたしたち地球市民は「女子大学」に何を期待しているのかなど、「女子大学」の 21 世紀を展望するとともに、国際的な「女子大学」のネットワークづくりを模索することを目的に開催いたします。参加費は無料です。どうぞ奮ってご参加ください。

記

1. 題名: 国際シンポジウム「21 世紀に生きる女子大学ーグローバル社会における女子大学の使命ー」
2. 日時: 平成 20 年(2008 年)7 月 19 日(土) 13:00 開演(12:00 開場)
3. 会場: 東京国際交流館 プラザ平成3階 国際交流会議場
東京都江東区青海 2-79 国際研究交流大学村内
4. プログラム:(日英韓同時通訳あり)
 - 13:00 開会挨拶
 - 13:10 基調講演 李 培 鎔(梨花女子大学校総長・韓国)
郷 通子(お茶の水女子大学長)
 - 14:20-18:10 パネル・ディスカッション
 - 第 1 部「女子大学が果たす使命~100 年の歴史を超えて~」
パネリスト 李培鎔(梨花女子大学校総長・韓国)、アメリア・ローデス・B・レイエス(フィリピン女子大学長・フィリピン)、郷通子(お茶の水女子大学長)、飯野正子(津田塾大学長)、湊晶子(東京女子大学長)、久米健次(奈良女子大学長)、後藤祥子(日本女子大学長)
 - 第 2 部「グローバル社会を生きる私」
ファンリテーター 辻篤子(朝日新聞論説委員)
 - 18:30 意見交換会

独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO)

東京国際交流館事業部 事業係/萩原・上田

TEL: 03-5520-6001 FAX: 03-5520-6011

E-mail: tiecproject@jasso.go.jp URL: <http://www.jasso.go.jp/>